

「労働関係図書 優秀賞」 受賞図書 〈昭和時代〉

(※同年度内の著者名は五十音順)

受賞回	受賞年度	著者（編著者）	書名 出版社 発行年	請求記号
第1回	昭和53年度	小池 和男	『職場の労働組合と参加』 東洋経済新報社（1977年）	366.5/sho
		島田 晴雄	『労働経済学のフロンティア』 総合労働研究所（1977年）	366/rod
第2回	昭和54年度	菅野 和夫	『争議行為と損害賠償』 東京大学出版会（1978年）	324.55/sog
		間 宏	『日本における労使協調の底流』 早稲田大学出版部（1978年）	366.5/nih
第3回	昭和55年度	富永 健一(編)	『日本の階層構造』 東京大学出版会（1979年）	361.8/nih
第4回	昭和56年度	野村 正實	『ドイツ労資関係史論』 御茶の水書房（1980年）	366.5/doi
第5回	昭和57年度	稲上 毅	『労使関係の社会学』 東京大学出版会（1981年）	366.5/ros
		安川 悦子	『イギリス労働運動と社会主義』 御茶の水書房（1982年）	366.6233/igi
第6回	昭和58年度	竹前 栄治	『戦後労働改革』 東京大学出版会（1982年）	366.1/sen
第7回	昭和59年度	松村 高夫	“The Labour Aristocracy Revisited: The Victorian Flint Glass Makers 1850-80”（『労働貴族再訪—ヴィクトリア期のフリントガラス製造工1850-80』） Manchester University Press（1983年）	366.629/lab
第8回	昭和60年度	岩村 正彦	『労災補償と損害賠償』 東京大学出版会（1984年）	364.5/ros
		坂口 正之	『日本健康保険法成立史論』 晃洋書房（1985年）	364.4/nih
第9回	昭和61年度	石田 英夫	『日本企業の国際人事管理』 日本労働協会（1985年）	336.4/nih
		中川 清	『日本の都市下層』 勁草書房（1985年）	368.2/nih
第10回	昭和62年度	大塚 忠	『労使関係史論』 関西大学出版部（1987年）	366.5/ros
第11回	昭和63年度	西谷 敏	『ドイツ労働法思想史論』 日本評論社（1987年）	366.1934/doi
		仁田 道夫	『日本の労働者参加』 東京大学出版会（1988年）	366.56/nih